

国際通り無電柱化と効果

国際通りは一般の買い物客はもとより観光客等の歩行者がかなり多く、そのわりには歩道が狭い…



電線共同溝を整備して電線類を地中化することにより歩道の有効幅員を広げるほか、現況全幅員18mの中で歩道を4mから75cm程度広げることにより！



また、歩道舗装をグレードアップし、さらにこれまで電柱に共架されていた照明灯についてもデザインに配慮したほか、要所に歩行者溜まりとしてポケットパークを設置することにより、安全で快適な歩行空間の確保に努めている！



道が広いので、人の往来も滞ることなくスムーズに流れていくでしょう！

「私達」が住む日本の空を、「私達」が美しい空へ変えましょう！

美空～MISORA～

第15号 発行日:2009年9月15日(月)
発行者:NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク

【特集】 沖縄県国際通り ～無電柱化への取り組み～



今回は沖縄県の観光名所、国際通りの無電柱化の事例を紹介していきます！国際通りといえば観光客に人気のお土産屋さんがたくさん並ぶ地域。

無電柱化が完全に完了したのが平成18年(2006年)とのことで...なぜ、国際通りは変貌を遂げたのか？その取り組みとはどのようなものなのでしょうか？

上空が開けてる沖縄の観光地。すごく気持ちがいいですね！

国際通り活性化プランよ シンボルロード整備事業

沖

縄県が施行者となり、安全で快適な街路空間の形成と、中心市街地の活性化を図り豊かで活力あるまちづくりを推進するため、国際通りにおいてシンボルロード整備事業を進めています。

シ

ンボルロード整備事業の目的は、ゆとりとうるおいのある都市づくりを積極的に推進するため、都市の顔となる街路を「シンボルロード」と定め、地域の特性を活かした整備を行うことで、市民の憩いの場、コミュニケーションの場、祭りの場など、その土地のシンボルとなる空間を形成しようというものです。国際通りにおける整備内容は、歩道の拡幅及びタイル舗装による景観整備、電線類の地中化、歩行者溜まり(ポケットパーク)の設置などです。

私見

: 一般の買い物客、観光客と歩行者が非常に多いこの地区で通路が狭いのは大問題...しかし、少しでも道が広がるならそれだけ客の回転も良くなり、地域に多大な利益を生むかと思われます！ただそれだけでなく、歩道の整備など景観がよりよくなるために行われている活動も数多く行われているのがいいですね！

当NPOのHP(ホームページ)でも、最新情報を詳しく載せていきますので、ぜひこちらへもアクセスしてください！

<http://nponpc.org/top.aspx>



画面中央の通りに注目していただきたい。
縦に並んでいた電柱が姿を消しました！



メールマガジンも好評配信中です！！

当NPOでは、メールマガジンも配信させていただいております。
電線地中化に関するコラム・情報を月2回お楽しみいただけます！
ぜひこちらにもご登録ください！
アドレスはコチラ → <http://www.mag2.com/m/0000266000.html>

B
e
f
o
r
e

A
f
t
e
r